

3類型	農林水産物	通巻番号	3-23-167
地域資源名	猿島茶、かんしょ、かぼちゃ、くり、メロン	認定日	平成24年2月3日
地域	茨城県桜川市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：地域農産物等を活用した高級プリンとプリンを応用したスイーツ商品の開発販売

会社名：株式会社ふじ屋

所在地：茨城県桜川市真壁町飯塚113-1

連絡先：TEL：0296-54-2401
FAX：0296-54-2401

H P：http://www.tsukuba-purin.com/

事業概要(新たな活用の視点)

茨城県の豊富な地域農産物等を活用し、季節ごとの素材を活かした高級プリン(冷凍プリン含む)、プリンを活用した高級菓子(プリンラスク等)、季節ごとの素材を活かしたプリンアイスクリームを開発する。まずは、ベースとなるプリンを開発し、これをベースに高級菓子及びプリンアイスクリームを開発することで、商品の多様化を図る。また、商品化を通じ、地域のPRを併せて行うことで、地域活性化を目指す。



【サツマイモプリン(試作品)】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

農産物を贅沢に使い、香料や着色料等の添加物を可能な限り使用せず、素材本来の良さを活かした高級プリンを開発する。また、開発したプリンを基にした原料を贅沢に使用し、プリン本来の味を活かした高級菓子及びプリンアイスクリーム等を開発する。様々な農産物を使うため、各商品とも、味や色、香り等でバリエーションのある商品開発が可能となる。



【高級菓子の「プリンラスク」(試作品)】

◆市場性

スイーツ商品等の流行に敏感なOLや主婦層等の他、贈答用としてこだわりのある商品を求めている層をターゲットとする。また、地域の特産物を求めている観光客は多いと思われ、土産用としても需要が見込まれる。プリンについては消費期限が課題となっているが、冷凍プリンを商品化することで、業務用卸としての販売も可能となり、市場が拡大することが期待出来る。



【無添加ゴールドプリン(既存商品)】

◆販路

既存取引先である百貨店、イベント催事、道の駅をはじめ、自社店舗やホームページによる通信販売等の販路を確保するとともに、展示会等へ出展し新規販路先の開拓を行う。さらには、以前から要望がある業務用販売にも力を入れる。

地域資源における関係事業者との連携

地域の農業者や製造販売会社、原材料調達先などの地元事業者、茨城県観光物産協会青年部、各商品開発協力先等との連携や協力を受け、商品の開発と地域のPRを図っていく。